群青

令和７年度
４月号

★教育目標　　郷土を愛し、未来を築く人間の育成
・健康な生徒（体）　・創造する生徒（知）　・実行する生徒（意）　・感動する生徒（徳・情）

★重点教育目標　　「互いに認め合い、学び合う生徒」の育成

二海郡八雲町東雲町 31 番地1　　E-mail：yakumo-jh@town.yakumo.hokkaido.jp

着任式、始業式、そして、入学式　～　さあ、始まるぞ！！

八雲町立八雲中学校　校長　増　田　正　弘

《学校教育目標》　郷土を愛し、未来を築く人間の育成
・健康な生徒（体）・創造する生徒（知）・実行する生徒（意）・感動する生徒（徳・情）
《令和７年度　重点教育目標》　「互いに認め合い、学び合う生徒」の育成

４月に入りましたが、名残惜しむように春が足踏みをしているような、少し肌寒い日が続いています。もう少しストーブが活躍しそうです。このような気候の中ではありますが、生徒と教職員が、体調を崩さず過ごせるよう、心から願っています。

そして、いよいよ令和７年度の新学期が始まりました。先日行われた入学式では、新入生一人一人の力強い返事が体育館いっぱいに響き渡り、その堂々とした立派な姿は、希望に満ちた学校生活の始まりを感じさせてくれました。

さて、八雲中学校の主役、そして学校を力強く支える柱となるのは、やはり３年生です。３年生の自覚と行動が、学校全体の雰囲気を大きく左右します。３年生が日々の挨拶、真剣な授業への取り組み、そして部活動における模範的な姿勢を通して、後輩たちに良き影響を与えることが大切です。３年生の背中を見て、後輩たちは中学校生活の心得を身に付けます。３年生の経験と努力は、困難に立ち向かう後輩に対し、具体的なアドバイスを通して、後輩たちの成長を導き、そして後輩たちにとって何よりの道標となると思います。体育大会や学校祭などの行事を通して、先輩たちが築き上げてきた伝統と達成感を伝え、そのバトンを未来へと繋いでいくことの大切さを引き継いでほしいと思います。３年生一人一人の自覚が、後輩に対して積極的に良い影響を与え、八雲中学校をさらに発展させる原動力となるでしょう。３年生の活躍を大いに期待しています。

終わりになりますが、今年度の八雲中学校は全校生徒２２７名、教職員２７名、総勢２５４名でスタートします。一人一人の生徒の力を最大限伸ばすために教職員一丸となり、全力で取り組みます。昨年度以上に八雲中学校が保護者、地域の皆様から*「信頼される学校」「地域とともにある学校」*となるために、邁進することをお約束します。令和７年度も、どうぞよろしくお願い致します。